

市民の皆さまの大切な税金を有効に使うために…

# 令和4年度議会事業評価 提言についての回答

令和4年9月に議会事業評価を行い、市へ事業評価の審査結果を報告しました。  
今号では、今後の取組み方と提言に対する市の方針、方向性についてお知らせします。  
議会から市へ提出した事業評価の内容は、市議会だより224号（11月1日号）  
または市議会ホームページからご確認いただけます。



## 主要事業：感震ブレーカー設置促進事業

総務委員会

今後の取組み方と提言1	昨今、地震もなく市民の関心が薄らいでいる中であるが、今後は市内全域に対象エリアを広げ、対象者や製品の補助対象を拡充し、期限付きで積極的に取組んでください。
市からの回答	既存事業の家具転倒防止器具取付事業と併せた新たな補助事業を期間限定で展開し、対象エリア、対象者及び製品の補助対象を拡大し、地震災害に対する被害軽減、市民の防災意識の向上を図ります。
今後の取組み方と提言2	感震ブレーカーは、地震時の出火を抑え、防災・減災対策として設置の必要性があるため、ポスターやチラシ、SNS、市ホームページ、回覧板、防災訓練、防災講演会等での周知・理解促進、設置への取組みは継続していく必要があります。
市からの回答	地震に対する備えは重要であり、補助事業満了後も製品の紹介や設置促進に向けた啓発は継続していきます。
今後の取組み方と提言3	チラシの掲載内容について、製品イメージを掲載するなど、訴求力が高く効果的なものに見直しを検討してください。
市からの回答	補助制度の活用を促進すべく、遡及力が高く効果的なチラシの作成を行っていきます。
今後の取組み方と提言4	市内全域における普及に向けた様々な方策等について、自治区との協力などさらなる検討が望まれます。
市からの回答	市内全域における地震災害対策の普及に向け、効果的な方策等を検討していきます。